



産業労働局

2025年11月28日

<プレスリリース>

【東京都】国内最大規模のファッションコンクール「NFDT/SFDA」

応募数約 2000 件!パリコレデザイナーらによる審査と、一般投票により 二次審査通過 36 組(延べ数)が決定

来年3月の最終審査(ランウェイ形式)に向け、制作を本格化へ デザイナーの卵たちの"世界での活躍"の第一歩に

東京都は、世界に羽ばたくファッションデザイナーを見出し、育成するため、都内在住又は在学の学生を対象とした「Next Fashion Designer of Tokyo 2026 (ネクストファッション デザイナー オブトウキョウ 2026) / NFDT」と、着物の生地などを活用した「Sustainable Fashion Design Award 2026 (サステナブル ファッション デザイン アワード 2026) / SFDA」の、2 つのファッションコンクールを主催しています。

今年も多様な分野の学生等から、数多くの応募が集まりました(両コンクール総数約2,000件)。

この度、パリコレデザイナーの森永 邦彦氏 (ANREALAGE デザイナー)などの、国内を代表するファッション デザイナーやバイヤーらによるプレゼン審査、及び SNS を活用した一般投票による二次審査を実施。

デザイン画を基に制作した作品のプレゼン審査では、各部門で 6 組ずつ、計 24 組の通過が決定しました。 また、一般投票では、一次審査を通過したデザイン画を、公式 SNS で公開。「いいね!」による人気投票の 結果、投票数の多いデザイン画を各部門 3 組ずつ、計 12 組の特別選抜賞候補作品が決定しました。

- ※「NFDT」の2部門…「フリー部門」(自由テーマ)/「インクルーシブデザイン部門」(障害のある方の着用を前提)
- ※「SFDA」の2部門…「ウェア部門」/「ファッショングッズ部門」(バッグやアクセサリー、シューズ等)

両コンクールの二次審査通過計 24 組(各部門 6 組ずつ)と、一般投票で選ばれた 12 組(各部門 3 組ずつ) の計 36 組(延べ数)の若手デザイナーたちは、2026 年 3 月に行うランウェイ形式の最終審査に向け、新たに 2 作品を制作していきます。





(左) 二次審査通過作品(ルック)

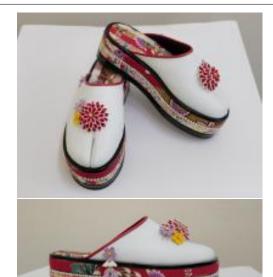
「NDFT」の中で、障害の有無に関わらず、誰もが楽しめる服を生み出す「インクルーシブデザイン部門」の応募作品

(右) 二次審査通過者には、最終審査に向けルック制作の材料補助として上限 10 万円を支給(写真は昨年の作品制作の様子)









(左) 「SFDA」二次審査通過作品、新たな着こなしで「着物文化」を持続可能(= サステナブル)に継承するアイデアを募集 (右) インスタグラムでの一般投票で上位となり、最終審査へと進む作品

二次審査通過作品の一覧は公式サイトにて紹介

[NFDT] URL : https://nfdt.metro.tokyo.lg.jp/ [SFDA] URL : https://sfda.metro.tokyo.lg.jp/

世界に羽ばたくファッションデザイナーを見出し、育成するための 「Next Fashion Designer of Tokyo」「Sustainable Fashion Design Award」について

東京をパリ、ミラノ、ニューヨーク、ロンドンと肩を並べる「ファッションの拠点」へ

東京都は、東京をパリ、ミラノ、ニューヨーク、ロンドンと肩を並べる「ファッションの拠点」としていくため、ファッション・アパレル産業の振興に取り組んでいます。

その一環として、世界に羽ばたくファッションデザイナーを見出し、育成するため「Next Fashion Designer of Tokyo (NFDT)」と「Sustainable Fashion Design Award (SFDA)」の 2 つのファッションコンクールを2022 年に創設しました。

両コンクールでは、服飾学生に限らず、アートやデジタル、映像制作など、様々なクリエイションに関わる若手からの応募を歓迎しています。

今年度のエントリーは7月に応募受付を終了。



最終審査で東京都知事賞の大賞と優秀賞、 特別選抜賞を決定(写真は昨年度の大賞作品)

デザイン画による一次審査、ワークショップ、制作したルックによる二次審査、ビジネス体験を経て、2026年3月にショー形式の最終審査を実施予定です。





ビジネス体験やパリでの作品発表など、人材の「育成」への追及が最大の特徴

本コンクールの最大の特徴は、世界で活躍できる人材の「育成面」を追求している点です。

一次審査通過者には、世界で活躍するデザイナーや業界のプロによるワークショップを実施。また、二次審査通過者には、マーチャンダイザー等による商品化体験に加え、プロモーション体験の機会を用意するなど、将来に向けたビジネス体験の場を提供しています。

さらに受賞者にはブランディング支援やパリファッションウィークでの作品発表の支援が受けられます。

業界の多彩なメンバーが審査員に!国内で最も注目されるファッションコンクールに

業界の第一線で活躍するデザイナーやバイヤー、障害者支援団体の代表ら、多彩なメンバーが審査員を務め、今や国内でも最も注目されるファッションコンクールの一つとなっています。

「Next Fashion Designer of Tokyo 2026」の審査員長は東京藝術大学長 日比野克彦氏、「Sustainable Fashion Design Award 2026」副審査員長にはアーティスト 篠原ともえ氏が就任しています。

「Next Fashion Designer of Tokyo 2026」概要

| Trong I defined to tonyo 2010] [925] | |
|--------------------------------------|--|
| 応募資格 | 都内在住又は在学中の学生・生徒(グループ申請、複数作品の応募も可) |
| 部門 | フリー部門、インクルーシブデザイン部門 |
| 受賞特典 | ○賞金 |
| | ・東京都知事賞 大賞 ※各部門1名(またはグループ):賞金 100 万円 |
| | ・東京都知事賞 優秀賞 ※各部門2名(またはグループ):賞金50万円 |
| | ・特別選抜賞 ※各部門1名(またはグループ):賞金50万円 ※一般投票による審査 |
| | ○都内商業施設等で巡回展示 |
| | ○創業・ブランド立ち上げサポート |
| | ○パリファッションウィークでの発表をサポート |
| 公式サイト | https://nfdt.metro.tokyo.lg.jp/ ※審査員情報、選考フローなど詳細を記載 |
| 問合せ先 | Next Fashion Designer of Tokyo 2026 運営事務局 TEL:03-6820-6038 |

「Sustainable Fashion Design Award 2026」概要

| 応募資格 | 都内在住又は通勤・通学しているアマチュアデザイナー(グループ申請、複数作品の応募も可) |
|-------|--|
| 部門 | ウェア部門、ファッショングッズ部門 |
| 受賞特典 | ○賞金 |
| | ・東京都知事賞 大賞 ※各部門1名(またはグループ):賞金 100 万円 |
| | ・東京都知事賞 優秀賞 ※各部門2名(またはグループ):賞金50万円 |
| | ・特別選抜賞 ※各部門1名(またはグループ):賞金 50 万円 ※一般投票による審査 |
| | ○都内商業施設等で巡回展示 |
| | ○創業・ブランド立ち上げサポート |
| | ○パリファッションウィークでの発表をサポート |
| 公式サイト | https://sfda.metro.tokyo.lg.jp/ ※審査員情報、選考フローなど詳細を記載 |
| 問合せ先 | Sustainable Fashion Design Award 2026 運営事務局 TEL:03-6820-6039 |

<報道ご関係者様からのお問い合わせ先、ご取材お申込先>

(本事業の全体に関すること)

東京都産業労働局商工部経営支援課 左古・掛川 電話 03-5000-8872

(ご取材に関すること)

東京都「Next Fashion Designer of Tokyo」「Sustainable Fashion Design Award」広報事務局 (ひとしずく株式会社内 担当:ふくもと、みつほし)

【tel】090-6225-1199(ふくもと携帯)【mail】press@hitoshizuku.co.jp